

H28 契研第 302-6 号

平成 29 年 2 月 1 日

各研究機関

契約担当者 殿

国立研究開発法人科学技術振興機構

分任研究契約担当者

契約部長 岩田 一彦

(公印省略)

契約書契印における契印機導入について

前略 平素は当機構の行う各種事業につきまして格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当機構では契約書契印につきまして、従来の袋綴じ製本及び分任研究契約担当者印押捺に代えて、契印機による穿孔文字といたします。契印機の導入は、下記のとおり、平成 29 年 2 月より開始し順次適用を拡大いたします。

また、穿孔文字は、貴機関にもご活用いただけるのではないかと考え一般的な文字といたしました。当機構の業務運営の効率化だけでなく、早期契約締結により円滑な研究推進に資することを期待するものです。

貴機関におかれましては、国立研究開発法人を取り巻く環境や上記趣旨をご賢察賜りご協力下さいますよう宜しくお願いいたします。

敬具

記

1. 概要

当機構契約部研究契約室から研究機関様へ送付する委託研究契約書につきましては、契印（袋綴じ製本への押印）に代えて、契印機による穿孔を行います。当分の間、穿孔文字は「CONTRACT」を使用します。従来、袋綴じ（表裏）も含めて 3 箇所押印していましたが、今後、袋綴じはせずに分任研究契約担当者（甲）としての押印 1 箇所のみといたします。

2. 開始時期及び対象事業

戦略的創造研究推進事業、戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）（エネルギーキャリア、革新的燃焼技術）につきまして、平成 29 年 2 月以降に発送する契約書から契印機を使用いたします。また、平成 29 年 4 月以降対象事業を順次拡大してまいります。都度の連絡は割愛いたします。

3. 留意事項等

貴機関の規定等により従前の契印が必須な場合は、契約書のつづり目に契印を押捺いただくことは差し支えありません。

本件について、ご不明な点がございましたら下記までお問合せください。

以上

(本件連絡先)

国立研究開発法人科学技術振興機構 契約部 研究契約室

E-mail : keiyaku[at]jst.go.jp

(” at” を” @” に置き換えてください。)

TEL 03-3512-3545 FAX 03-3222-2063

※お問合せの際は必ず「契約番号」・「研究タイプ/S I P 課題」・「研究担当者」をお知らせください。

(「契約番号」が付与されない契約は「研究タイプ/S I P 課題」・「研究担当者」のみ)

※お急ぎの場合を除き、極力電子メールでお願いします。